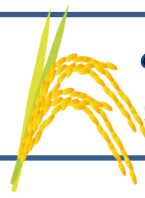


# 稲作情報



みやぎ仙南農業協同組合  
米穀課 0224-55-1590

令和4年8月1日

## 生育調査結果(7月11日現在)

No	ほ場所在地	地域区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色			幼穂長		
				本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差	(mm)	平年値	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/18	5/14	69.5	112	113	351	76	79	11.7	0.0	0.7	40.2	1.2	4.3	7.0	4.4	▲0.2
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/7	5/8	73.1	110	105	571	94	98	11.7	0.2	0.0	36.8	▲1.0	▲2.5	8.6	4.9	3.4
南部平坦平均 ひとめぼれ				5/12	5/11	71.3	111	109	461	85	88	11.7	0.1	0.4	38.5	0.1	0.9	7.8	4.7	1.6
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/23	5/20	63.7	101	100	475	93	87	10.5	▲0.0	0.1	43.1	▲1.3	▲2.1	2.5	0.2	2.1
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/4	5/4	70.6	114	113	397	88	87	11.1	▲0.3	0.2	41.5	0.3	0.3	4.1	1.8	2.3
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/13	5/15	56.1	102	92	415	119	95	10.5	▲0.3	▲1.0	42.4	1.4	2.4	2.3	0.9	0.2
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/23	5/22	55.2	104	101	539	126	106	9.4	▲0.3	▲0.6	40.4	▲5.5	▲3.1	1.9	0.0	1.9

◆平年値は前5か年(H28~R2)の平均値

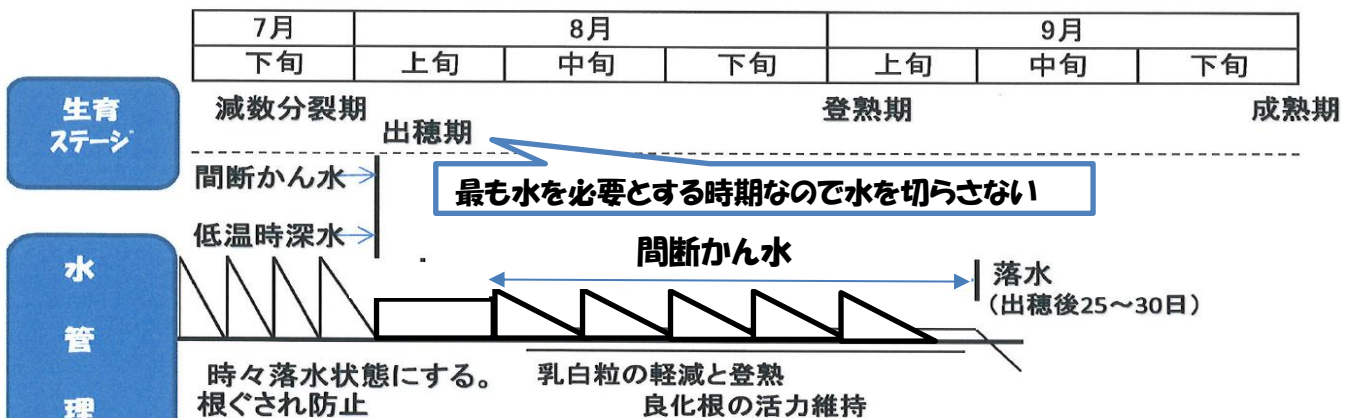
※角田市「つや姫」は調査4年目のため過去3年の平均値を平年値とした。村田町「つや姫」は調査3年目のため過去2年の平均値を平年値とした。

生育が早まり、中生品種から幼穂形成期に到達しています。草丈はやや長く、茎数は茎数をおおむね確保しています。葉数・葉色はおおむね平均並みとなっています

- 7月上旬としては高温多照のため、全般に生育が早まっています。
- 南部平坦の「ひとめぼれ」については、生育調査までは幼穂長が5mmを超え、「幼穂形成期」を過ぎてきていますので、一般ほ場でも「幼穂形成期」を過ぎつつあると思われます。
- 南部平坦の「つや姫」も、幼穂長が2mmを超え概ね「幼穂形成期」に達しているとみられますが、5月下旬植えでは、幼穂長は概ね1mmで「幼穂形成期」に入るとみられます。
- 西部丘陵の「ひとめぼれ」は、茎数が平年よりも多く、葉数は平年並です。幼穂長は1mmを超え「幼穂形成期」入ってくるとみられます。
- 山間高冷の「やまのしずく」は、茎数が平年よりも多く、葉数は平年並みで進んでいます。幼穂も1mmが確認されました。

※大河原農業改良普及センター調べ

### ★水管理の目安★



出穂開花期までは低温の影響を受けやすいので、幼穂の伸長に合わせ、段階的に水深を深くすることが重要です。

## いもち病の発生に注意！

いもち病は平年並みの発生が確認されています。箱剤を使用している場合でも7月中旬以降効果が低下していくため、圃場巡回をこまめに行い、早期発見早期防除に努めて下さい。

**特に、直播栽培、飼料用米等で、いもち病の殺菌剤を使用されていない方は必ず防除を行ってください。**

予防剤！



薬剤名	使用量	使用時期	使用方法
コラトップ粒剤	3~4kg/10a	穂いもちに対しては出穂30日前から5日前まで	水面施用

## いもち病を発見したら…？

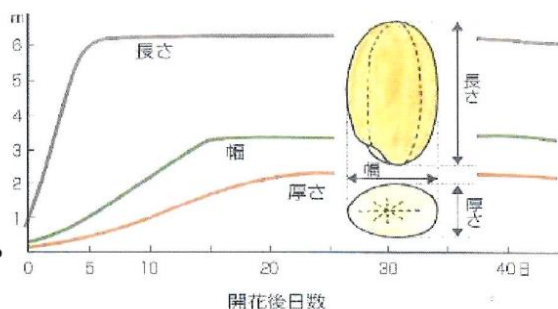
薬剤名	使用量(10a)	使用時期	使用時期
ブラシン粉剤DL	3~4kg	収穫7日前まで	茎葉散布
ビーム粉剤DL	3~4kg	収穫7日前まで	茎葉散布

こだわり米では栽培基準上、使用できませんが、やむを得ない場合は防除を行い栽培中止報告書を提出すると共に、生産圃場旗を取り外してください。

上記薬剤にて必ず防除してください！！

## 出穂後の玄米の発達

玄米の発達は出穂開花後25日以降まで続きます。水不足や倒伏、高温などにより品質低下を招きやすくなります。玄米は、長さ、幅、厚さの順で成長し、最終的に厚さが決まるのは開花後25日以降です。つまり、今後もこまめな水管理(飽水管理)が必要になります。



## 斑点米カメムシ防除

・薬剤散布は穂揃期とその7~10日後の2回防除が基本になります。

対象	薬剤名	使用量/10a	使用時期	備考
カメムシ類	キラップ粉剤DL	3~4kg	穂揃期 ~5日後	いずれか 1剤選択 (1回)
	キラップフロアブル	1,000~2,000倍		
	キラップ粒剤	3kg	出穂7日前~出穂期	

※こだわり米は1回のみ防除となり、穂揃期~5日後に1回実施して下さい

## ※JA米出荷者へお知らせ※

米の後期栽培記録簿の提出期日は8月15日(月)となっていますので、必要事項を記入の上、必ずご提出頂きますようお願い致します。